Made in Russia

企業情報. ブランド. 輸出業者. 電子産業

科学技術センターモジュール

科学技術センターモジュールは、1990年に設立された企業です。約30年間、ニューロコンピューティングの実装を含む高度なマイクロプロセッサ技術を開発してきました。

© 2025. ロシア製

Made in Russia

© 2025. ロシア製

科学技術センターモジュール

科学技術センターモジュールは、1990年に設立された企業です。約30年間、ニューロコンピューティングの実装を含む高度なマイクロプロセッサ技術を開発してきました。

科学技術センターモジュール - そのスタッフは、全体のチェーンに沿って最新の設計技術を所有している最大のロシアのデザインセンターです - アナログとアナログ-デジタルを含む結晶上のIPブロックとシステムの開発から、組み込みコンピューティングシステムの作成、無線電子機器や大規模なデータフローを処理するためのソフトウェアとハードウェアの複合体のデバイスに至るまで。 科学技術センターの生産施設では、ビデオストリームや画像処理、ナビゲーション、通信、物体検出、各種信号による認識などのニューラルネットワーク分野のハードウェアとソフトウェアのソリューションを制作しています。また、モジュールでは、開発・研究業務の受託を行っています。

© 2025. ロシア製

また、科学技術センターモジュールは、技術者の教育と訓練の過程でロシアの先進的なデジタル信号処理技術を導入することを目的とした独自の大学プログラムを実施しています。

生産・開発

電子モジュール、無線電子機器の生産と設置の高品質は、長年の従業員の経験と高度な設置と試験設備のおかげで、科学技術センターモジュールによって達成されています。科学技術センターモジュールは、表面実装の技術上の電子機器のテストおよび測定装置、テスト施設、近代的な自動組立エリアの広い公園を所有しています。会社は、コンピュータ支援設計の分野で世界のリーダーからの高度な設計ツールを持っています - ケイデンス、シノプシス、メンター、シーメンスビジネス、現代のプログラマブルロジックデバイス企業マイクロセミ（アクテル）、インテル（アルテラ）とザイリンクスのプログラミングの経験。科学と技術センターモジュールの組み込みコンピュータの開発は、機能と設計要件の広い範囲が重複している：アプリケーションの範囲は、最も単純な8ビットコントローラから複雑な64ビットマルチプロセッサコンピュータシステムに拡張します。 科学と技術

© 2025. ロシア製

センターモジュールの開発者によって作成されたソリューションの中で、独自のアーキテクチャNeuroMatrix®に基づいて制御およびコンピューティング複合体である：独自のシリーズ1879のデジタル信号処理およびシステムオンチップのためのプロセッサ、IBMからのライセンスの下でPowerPCプロセッサ。ARMプロセッサコアが広く使用されています。また、会社の専門家は、テキサス・インスツルメンツからの信号プロセッサTMS320C40、IDTからのプロセッサR3081と同様に、インテルのプロセッサ80960、80C186と80C51との経験を持っています。同社はまた、独自のパイロットおよび小規模生産を確立しており、サンプルは最高水準に従ってテストされます。60以上のIPブロックがあります - 科学技術センターモジュールの準備ができた開発では、それらの多くは、デジタルテレビのためのプロジェクトの作業の過程で登場しました。先進的なソリューションのいくつかは、ARM、Silicon Image、Aeroflex Gaisler、Takumi、Chips&Media、Aragio、NorthWestLogic、Innosilicon、IBMなどの主要なIPベンダーから使用されています。

自社製品

人工知能のためのインフラ

© 2025. ロシア製

別の分野では、人工知能のためのソフトウェアとハードウェアの複合体を開発しています。1990年代後半、Scientific and Technical Center Module社は、ハードウェアとソフトウェアの両方のレベルでニューラルネットワークに取り組んだロシアで最初で唯一の企業となりました。科学技術センターモジュールのチップをベースに、スマートシティシステム、顔認識、医療用ニューラルネットワークアプリケーション、自動車産業などの監視およびセキュリティタスクのためのハードウェアおよびソフトウェアシステムが開発されています。第4世代コアの2つのチップ - 1879VM6Yaと1879VM8Ya - は、すでにロシアでのアプリケーションを発見した唯一のロシアのニューロプロセッサです。

輸出方向

科学技術センターモジュールの開発は、ロシアだけでなく、国際的な産業市場でも需要があります。このように、中国、マレーシア、韓国、インド、欧州連合などの外国の顧客の間では、様々な目的のIPブロックが安定した需要があり、中国、インド、マレーシアなどの外国のパートナーとの人工知能分野での協力の選択肢が積極的に模索されています。また、欧州での人工知能ソリューションにも興味を持っている企業もあります。

© 2025. ロシア製

ロシアのマイクロエレクトロニクス分野における主要な科学技術センターである。

30年

© 2025. ロシア製

連絡先情報

ロシア, モスクワ, 3, 4-ya ulitsa 8 マルタ

+7 495 531-30-80

info@module.ru

Сделано в России

© 2025. ロシア製

メイド・イン・ロシア・プロジェクトは、デジタル取引とメディアのプラットフォームです。メイド・イン・ロシアの12カ国語によるビジネス情報機関や、海外での商品やサービスの販売・宣伝を行うデジタル商社などが含まれています。プラットフォームに登録された企業は、Made in Russiaプロジェクトのロゴの使用権、ロイヤリティプログラム、サービス、施設へのアクセス権を得ることができます。

ブランドページ

https://monolith.madeinrussia.ru/ja/catalog/3350

pr@madeinrussia.ru